

令和6年度（2学年用）

教科 国語

科目 文学国語

教 科： 国語

科 目： 文学国語

単位数： 3 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：酒井 ） （2組：余野 ） （3組：酒井 ） （4組：余野 ） （5組：酒井 ） （6組：余野 ）

使用教科書：（精選文学国語（三省堂））

教科 国語

の目標：

【知識・技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力・判断力・表現力】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【主体的に学習に取り組む態度】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 文学国語

の目標：

【知識・技能】				【思考力・判断力・表現力】				【主体的に学習に取り組む態度】			
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。				深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。				言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他社や社会に関わろうとする態度を養う。			
	単元	領域			指導項目・内容	知	思	主	配当 時数		
		話・朗	書	読							
1 学 期	『山月記』	○		○	・ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	11		
	詩歌			○	・ 作者の着想を理解する。 ・ 表現上の特徴と言葉の効果を理解し、内容を的確に捉える。 ・ 描かれている情景や作者の心情を読み取る。 ・ 詩歌についての基礎的な知識を身に付ける。 ・ 読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫すること。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	7		
	定期考査			○		○	○		1		
	『ひよこの眼』 『神様』	○	○	○	・ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	14		
	『ありとぎりぎりす』			○	・ 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き、語彙を豊かにする。 ・ 文体の特徴や修辞などの表現技法について、体系的に理解して使う。 ・ 読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫すること。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	6		
	定期考査			○		○	○		1		
2 学 期	『こころ』	○	○	○	・ 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	20		
	定期考査			○		○	○		1		
	『小説はどう読めばいいのか？』	○	○	○	・ 内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・ 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・ 情報を収集、整理して、表現したいことを明確にする。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	10		
	『鞆』	○	○	○	・ 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。 ・ 文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	12		
	定期考査			○		○	○		1		
3 学 期	『舞姫』	○	○	○	・ 近代の文章を読んで、読解力を養う。 ・ 語句の意味、用法を的確に理解し、内容を理解する。 ・ 「我」の心情の変化を理解する。 ・ 登場人物の心理の変化をつかむ。 ・ 登場人物の状況・心情から、当時の時代背景を理解する。 ・ 教科書、国語便覧、漢字トレーニング ・ 1 台端末の活用	○	○	○	20		
	定期考査			○		○	○		1		

令和6年度（2学年用）

教科 国語

科目 国語表現

教科：国語

科目：国語表現

単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年 3 組～ 6 組

教科担当者：（ 3 組：酒井 ）（ 4 組：酒井 ）（ 5 組：酒井 ）（ 6 組：酒井 ）（ 組： ）（ 組： ）

使用教科書：（ 『国語表現』大修館書店 ）

教科 国語

の目標：

【知識・技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力・判断力・表現力】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【主体的に学習に取り組む態度】我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 国語表現

の目標：

【知識・技能】					【思考力・判断力・表現力】					【主体的に学習に取り組む態度】				
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。					他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。					言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他社や社会に関わろうとする態度を養う。				
	単元	領域			指導項目・内容	知	思	主	配 当 時 数					
		話・聞	書	読										
1 学期	「言葉と出会う」	○	○	○	・言葉と表記についての基本を学ぶ。 ・整った文を書くための基礎知識を学び、文章を書く。 ・相手に応じた言葉遣いを使い分けられるようにする。 ・正確でわかりやすい文を書くための練習をする。 ・文のつながり方について学び、長く分かりやすい文章を書く練習をする。 ・教科書 ・1 台端末の活用	○	○	○	24					
	定期考査		○			○	○		1					
2 学期	「伝える、伝え合う」	○	○	○	・自己紹介ゲームや言葉のストレッチ体操などのゲーム等を通して、人と言葉で伝えあうための基礎を学ぶ。 ・絵や写真を見て書く活動を通して、書かれた文章を使って伝えあう基礎を学ぶ。 ・ニュース原稿などを書くことで、書いて伝える方法を深める。 ・教科書 ・1 台端末の活用	○	○	○	14					
	「自己PRと面接」	○	○	○	・自分を見つめ直し、効果的な自己PR方法について考える。 ・将来の自分についての考えを深め、志望理由書を書く練習をする。 ・グループディスカッションや面接の練習をする。 ・教科書 ・1 台端末の活用	○	○	○	14					
	定期考査	○	○			○	○		1					
3 学期	「小論文・レポート入門」		○	○	・基礎的な小論文の構成や書き方について学ぶ。 ・反論を想定して各かきかたについて学ぶ。 ・課題文型小論文を書くために正確に読み取る練習をするとともに、そこから意見を構成する練習をする。 ・統計資料を読み取って書く練習をする。 ・教科書 ・1 台端末の活用	○	○	○	15					
	定期考査	○	○			○	○		1					

令和6年度（2学年用）

教科

教科： 国語 科目： 古典基礎

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 2 組

教科担当者： (1組：南塚) (2組：南塚) (組：)

使用教科書： (新しい古典文法、新しい古典文法演習ノート、グランステップ古典、

教科 国語 の目標：

【知識 ・ 技能】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、

【思考力・判断力・表現力】 生涯にわたる社会生活における他者との関わり

【主体的に学習に取り組む態度】 我が国の言語文化の担い手としての自覚を持ち、

科目 古典基礎 の目標：

【知識・技能】				【思考力・判断力・表現力等】	
古文の読解に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。				古文特有の世界観に触れ、古ノ言に想像したりする力を伸ばす力を養い、他者との関わりの中での思いや考えを広げたり深めたりする。	
	単元	領域			
		話・聞	書	読	
1 学 期	【新しい古典文法】古典文法入門、動詞の活用、係り結び 【グランステップ】古本説話集、宇治拾遺物語、今昔物語集			○	・本文中の語句の意味や用法を ・本文の大意を把握し、内容を ・動詞、係り結びに関する文法
	確認テスト		○	○	・確認テストにおいて知識の定
	【新しい古典文法】動詞の活用、形容詞、形容動詞 【グランステップ】今昔物語集、伊曾保物語			○	・本文中の語句の意味や用法を ・本文の大意を把握し、内容を ・用言に関する文法項目を正確
	定期考査			○	○

2 学 期	【新しい古典文法】助動詞 【グラン ステップ】更級日記、徒然草、平家物語			○	・本文中の語句の意味や用法を ・本文の大意を把握し、内容を ・助動詞に関する文法項目を正
	確認テスト		○	○	・確認テストにおいて知識の定
	【新しい古典文法】助動詞 【グラン ステップ】花月草紙、大和物語、万葉集、 宇治拾遺物語			○	・本文中の語句の意味や用法を ・本文の大意を把握し、内容を ・助動詞に関する文法項目を正
	定期考査		○	○	・定期考査において知識の定着 ・2学期に読解演習を行った古
3 学 期	【新しい古典文法】漢文文法【グラン ステップ】漢文入門、白紙文集、史記			○	・本文中の語句の意味や用法を ・本文の大意を把握し、内容を ・漢文における文法項目を正確
	定期考査		○	○	・定期考査において知識の定着 ・3学期に読解演習を行った古

国語 科目 古典基礎

単位数： 2 単位

(組：) (組：) (組：)

核心古文単語351)

その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

の中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【能力・表現力】	【主体的に学習に取り組む態度】			
人の想いに深く共感したり豊かに表現し、創造的に考える中で伝え合う力を高め、自分と向き合えることができるように	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、古文世界の文化や言葉遣いに興味を持ち、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他社や社会に関わろうとする態度を養う。			
指導項目・内容	知	思	主	配当 時数
的確に理解し語彙を豊かにする。 的確に捉えて表現を味わう。 項目を正確に理解する。	○	○	○	10
着度を図る。	○	○		2
的確に理解し語彙を豊かにする。 的確に捉えて表現を味わう。 に理解する。	○	○	○	11
度を図る。 範囲の知識を整理してまとめる協同学習を行う。	○	○		1

的確に理解し語彙を豊かにする。 的確に捉えて表現を味わう。 確に理解する。	○	○	○	12
着度を図る。	○	○		2
的確に理解し語彙を豊かにする。 的確に捉えて表現を味わう。 確に理解する。	○	○	○	15
度を図る。 て範囲の知識を整理してまとめる協同学習を行う。	○	○		1
的確に理解し語彙を豊かにする。 的確に捉えて表現を味わう。 に把握する。	○	○	○	15
度を図る。 て範囲の知識を整理してまとめる協同学習を行う。	○	○		1